

ふくい街角景気速報

(平成24年8月分)

調査期間 平成24年8月13日～30日 (回答率: 96%)

概況

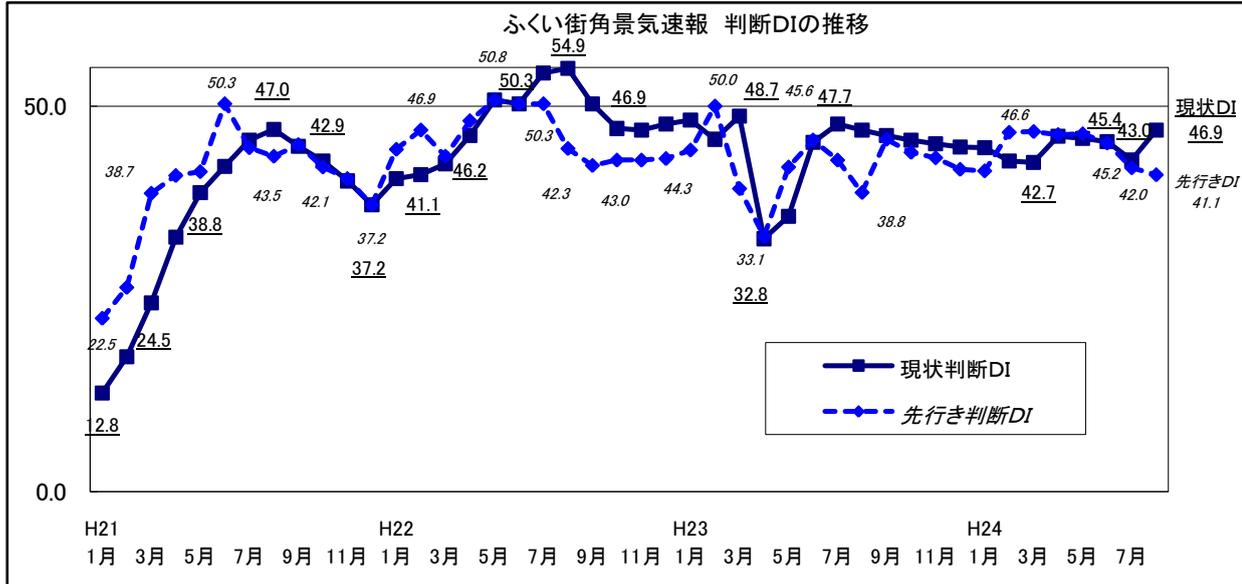
景気の現状判断DIは46.9となり、前月に比べ3.9ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは41.1となり、前月に比べ0.9ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 46.9 (前月比 +3.9)

- 家計動向関連では、小売やサービスが上昇したため、前月に比べ5.1ポイント上昇した。
 - 企業動向関連では、非製造業は低下したものの、製造業は上昇したため、前月に比べ0.6ポイント上昇した。
 - 雇用関連では、前月に比べ7.7ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・夏休みを利用した観光客の増加や夏物商材の需要増加などにより、一部の店舗では来客数や売上が増加している。(小売店、ショッピングセンター等)
 - ・多くの企業では受注量や受注単価が横ばい、または低下しているが、電気機械や眼鏡などでは受注が増加している企業もある。(製造業等)

■景気の先行き判断DI 41.1 (前月比 ▲0.9)

- 家計動向関連では、小売や飲食が低下したため、前月に比べ2.1ポイント低下した。
 - 企業動向関連では、非製造業は低下したものの、製造業は上昇したため、前月に比べ0.6ポイント上昇した。
 - 雇用関連では、前月と変わらなかった。
- (意見の主な内容)
- ・エコカー補助金終了による消費の反動減や円高、穀物価格の上昇、欧州の金融危機の影響など、消費意欲のさらなる低下が懸念される。(小売店等)
 - ・消費税増税前の駆け込み需要により、不動産などでは一時的に改善が期待できる企業もある。(不動産等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	20	14	5
坂井	坂井市、あわら市	12	6	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	7	7	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	12	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		42.7	46.1	45.8	45.4	43.0	46.9	+3.9
家計動向関連		43.6	47.4	47.4	43.5	41.3	46.4	+5.1
小売		41.4	45.5	44.9	41.9	41.2	46.3	+5.1
飲食		50.0	43.8	43.8	31.3	37.5	37.5	+0.0
サービス		47.9	54.5	56.8	52.1	43.2	50.0	+6.8
企業動向関連		40.0	42.6	42.6	47.1	45.7	46.3	+0.6
製造業		43.3	42.7	42.0	48.0	44.0	47.9	+3.9
非製造業		30.6	42.5	44.4	45.0	50.0	42.5	▲7.5
雇用関連		46.2	50.0	48.1	48.1	42.3	50.0	+7.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(7月調査結果) 現状判断DI 44.2

○回答別構成比

	年 月	H24 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなっている		10.1%	13.7%	14.6%	11.2%	11.3%	13.5%	+2.2
変わらない		53.5%	61.1%	56.3%	61.2%	51.5%	61.5%	+10.0
やや悪くなっている		33.3%	21.1%	22.9%	21.4%	30.9%	19.8%	▲11.1
悪くなっている		3.0%	4.2%	5.2%	5.1%	5.2%	4.2%	▲1.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		46.7	46.3	46.4	45.2	42.0	41.1	▲0.9
家計動向関連		48.0	50.5	48.5	45.5	39.3	37.2	▲2.1
小売		44.3	49.2	46.3	46.3	37.5	35.3	▲2.2
飲食		50.0	43.8	43.8	31.3	37.5	31.3	▲6.2
サービス		58.3	56.8	56.8	47.9	45.5	45.5	+0.0
企業動向関連		43.6	42.6	44.1	45.0	45.0	45.6	+0.6
製造業		46.2	43.8	45.0	46.0	43.0	44.8	+1.8
非製造業		36.1	40.0	41.7	42.5	50.0	47.5	▲2.5
雇用関連		50.0	40.4	44.2	44.2	44.2	44.2	+0.0

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(7月調査結果) 先行き判断DI 44.9

○回答別構成比

	年 月	H24 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	1.0%	2.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなる		20.2%	11.6%	11.5%	14.3%	7.2%	6.3%	▲0.9
変わらない		50.5%	60.0%	59.4%	51.0%	55.7%	54.2%	▲1.5
やや悪くなる		25.3%	26.3%	28.1%	27.6%	30.9%	33.3%	+2.4
悪くなる		4.0%	1.1%	0.0%	5.1%	5.2%	5.2%	+0.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	丹南	電気機械	・想定より遅れているものの、スマートフォン新機種の上上げやPC需要が増加しつつある。	
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・夏休みに入り、県外客が増加している。	
		奥越	小売店	・暑いため、エアコンなどの動きが良い。	
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・行楽客が昨年に比べ増えている。	
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・3カ月前に比べ単価がわずかながら伸びてきている。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏休みのため、客数は増加しているが、客単価は若干低下している。	
		坂井	スーパー	・夏の暑さが続いており、夏物商材を中心に比較的堅調に推移している。	
		嶺南	レストラン	・やや出足は遅かったが、夏場に入り人の動きが活発になっている。	
		福井	ビジネスホテル	・8月は福井でインターハイが開催されているため団体客が多い。 ・少し残っている客室もインターネットによりうまく消化できている。	
		坂井	観光・レジャー施設	・客数が増加傾向にある。	
		福井	旅行代理店	・出発直前のお客様が増えており、対前年は上回りそうである。	
		企業 動向	丹南	眼鏡	・10月の展示会に向け受注が増えた。
			丹南	伝統工芸	・受注量がやや良くなってきている。
		雇用	嶺南	労働相談員	・6月の敦賀と小浜の有効求人倍率は前年同月を下回り、新規求人倍率については、敦賀は下回ったものの、小浜は上回った。
			福井	ジョブカフェ担当者	・有効求人数の増加と有効求職者数の減少。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・通行客数、売上高、客の様子などに変化がない。	
		丹南	小売店	・客単価や購入点数に変化なし。	
		丹南	小売店	・暑い日が続いているが、ビールなどの販売量が伸びない。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客数はやや上向くも、購買率が上がらず売上が伸び悩んでおり、消費者はまだ節約モードから脱却していない感が否めない。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客層が年々高齢化しており、販売量も少なくなっている。 ・特に生鮮食品などは少量での要望が多く、結果的に客単価の減少につながっている。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数、単価とも横ばいで推移している。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・売上、客数ともに停滞している。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・食品の動きは良いが、衣料品などが伸び悩んでいる。 ・客数は増加しているものの、客単価が低下していることから売上も減少している。	
		丹南	スーパー	・競合店など周辺環境変化は、今のところ特にない。 ・客数・客単価とも前年並みで推移しており、短期的にはこの状況が続くと考えている。	
		丹南	スーパー	・競争環境激化による売上減はあるが、単品の販売傾向に格差はない。	
		嶺南	スーパー	・競合店の出店もあり、なかなか売上が戻ってこない。	
		福井	大型小売店	・昨年と比べ、客数に変化がない。	
		嶺南	大型小売店	・少しずつ上向きの兆候は見られるが、良くなっているとまでは言えない。	
		嶺南	ドライブイン	・依然、低調のまま。	

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	家計動向	福井	駐車場	・利用者台数や売上はやや増加しているものの、利用時間（単価）は年々減少傾向にある。 ・先行きは依然として不透明。
		福井	結婚式場	・少しずつ客数は増えてきているものの、景気が良くなっているとまでは言えない。
		福井	ビジネスホテル	・8月の客数は例年並み、9月以降の先予約状況も大きな動きがなく平行線である。
		福井	タクシー	・収入に変化がない。
	企業動向	坂井	繊維	・取引先の様子に変化がない。
		奥越	繊維	・円高や欧米・中国の市況悪化から輸出関連の受注難が続く。 ・国内市場のユニフォーム関連の一部では在庫調整→生産調整が行われている。
		坂井	繊維	・8、9月の受注は確保されている。
		福井	化学・プラスチック	・受注量が伸びない状況が続いている。
		丹南	鉄鋼	・受注の停滞が続いている。
		丹南	食料品製造	・外食産業は、例年夏休み等の要因により夏場は売上が増加するが、今年はやや鈍い動きになっている。 ・家族での外食が減っているような気がする。
		嶺南	医薬品	・景気に左右される健康食品、一般用医薬品の販売は相変わらず低調。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化が見られない。
		福井	金融機関	・大飯原発3・4号機が再稼働となったものの、目立った動きは見られない。
		福井	金融機関	・2～3か月前と比較し大きな変動もなく、良くもなく悪くもない状態。
		福井	不動産	・受注額、見込み客の動きが大きく変化していない。
		福井	運輸	・取引先の受注量が少ロット化している傾向は続いている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率の動きに変化がない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率はわずかではあるが上昇した。
		福井	労働相談員	・求人雇用形態については変化がない。
		奥越	学校就職担当者	・新規高卒の求人件数は昨年よりやや増えているが、業種にばらつきがあり、全体的にみるとやはり厳しい就職状況と考えている。
福井		学校就職担当者	・本校の求人票は、昨年を若干上回る求人件数となっている。	
嶺南		学校就職担当者	・原子力発電所は稼働したが、市内の企業や景気には変化なし。 ・次年度に定期検査が始まると雇用にも動きがあると考えている。	
嶺南		ジョブカフェ担当者	・数字の変動が小さい。	
福井		人材派遣会社	・派遣から直接雇用の流れが以前より増えた。 ・専門職の求人が増えている。	
④やや悪くなっている	家計動向	奥越	商店街	・地域の人口減少や高齢化により、地域の購買力が低下している。
		福井	小売店	・客からの依頼が減少している。
		奥越	小売店	・団塊世代の定年により購買力が落ちている。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・競合店の出店により、客数等がやや減少傾向にある。
		福井	スーパー	・客数・客単価ともにやや低調。
		福井	居酒屋	・客数が減少傾向にある。
		丹南	クリーニング店	・例年夏場は客が少ない。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	旅館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来客数・売上ともに、大震災のあった昨年より悪くなっている。 ・ 6月、7月とひどい状態が続き、8月に入り少しは改善の兆しがあるものの、震災と原発による「海辺は危ない、原発周辺には行きたくない」など、避けられているように感じる。
		福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休みの家族旅行の申込み、問い合わせが昨年より減っている。
④やや悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業界が全く動いていない。
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景気が回復していないため、低価格商品は売れているものの、全体の売行きは低迷している。
		福井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受注量や販売量の動きがやや悪化している。
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月をピークに8月受注が若干減少している。
		福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人向けガソリンはエコカーや運転人口減、節約等で減少傾向が続く。 ・ 建設や農林漁業、運輸向けの軽油、工場向けの重油の販売量も減少傾向。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受注額の減少、案件の小型化。
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷物の動きが前年比若干のマイナスになっている。
		嶺南	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物流量は減少傾向にあり前年を下回っている。
	雇用	福井	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣やフード系の元気がなくなってきている。
		嶺南	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原発の停止により関連会社の人員削減などにより経済活動が鈍化している。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅周辺の飲食業者からは、売上が減少しているとの声をよく伺う。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ セール品は良く売れているが、秋物の動きが鈍い。
	企業 動向	福井	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小売店で売れていない。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン需要のピークは9、10月と予想しており、その時点まで受注の増加が見込まれる。
②やや良くなる	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・各種イベントやコンサートや学会があり、インターネット予約も好調。
		福井	旅行代理店	・先行受注は対前年、対前々年ともに上回っている。
	企業 動向	福井	繊維	・これからシーズンに入るため、動いてくると予想している。
		福井	化学・プラスチック	・半年、1年程度では景気が良くなるネタが見当たらないが、消費税の上がる来年度は一時的に特需が見込める。
		丹南	伝統工芸	・受注量の動きが良くなってきている。
		福井	金融機関	・海外経済や国内政治が流動的であり、不安定要素が増すと思われる。 ・長期的に見れば消費税アップによる需要増により景気回復も見込まれる。
		福井	不動産	・一般景気は回復の兆しを感じられないが、不動産は徐々に消費税率変更前までかけ込需要が増加すると考えられる。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・特に大きく変動するような要素を感じられない。
		丹南	商店街	・政治が不安定で先が見えない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・成熟した時代であるため、物質欲が高度成長時代より低く、また、漠然とした将来への不安がある。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・業種によってばらつきはあるが、横ばいで推移すると考えている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・変わる要素がない。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・経済環境は相変わらず厳しい状況が続き、客単価・商品単価ダウンに繋がっている。
		嶺南	スーパー	・例年に比べてバーベキュー食材を買い求める県外客が少なく感じた。
		福井	大型小売店	・変動する要素がない。
		嶺南	大型小売店	・AV商品は落ち込みが激しいが、いくらか白物家電によりカバーできている。
		嶺南	レストラン	・経済状態もあまり目に見えて良くないので、消費者は財布のひもを締めているように感じる。
	福井	駐車場	・依然として、デフレ、円高、株安、欧州財務危機などの不安材料があり、先行きは不透明。	
	企業 動向	坂井	繊維	・厳しい状況は当面変わらない。
		奥越	繊維	・輸出関連の低迷が続くと思われ、先行き不透明感が強い。
		丹南	眼鏡	・10月の展示会に向けて受注はあるが、小売店の状況を見るとあまり売れず、仕入れを控えている傾向にある。
		福井	一般機械	・見積案件のボリュームが総体的に小さくなっている。
		嶺南	化学・プラスチック	・円高傾向、EUの信用不安による貿易停滞が続くと考えられる。
		嶺南	医薬品	・消費拡大につながるような景気回復が期待できない。
福井		IT関連	・受注の動きに変化がない。	
	福井	金融機関	・北陸新幹線が着工となり、地域経済としては長期的に建設関連業者をはじめ経済効果が見込めるものと考えられる。 ・しかしながら、原発問題など地域としての問題も抱えている状況にあることから、その波及効果は未知数である。	

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	福井	運輸	・物流量は減少傾向にあり前年を下回っている。
		嶺南	運輸	・前年より減少傾向は続くと思われる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・地域の景気が上下する要因は見当たらない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・景気が上向く材料はない。
		福井	労働相談員	・現状の状態が続く様に思われる。
		嶺南	労働相談員	・全体的に現状が継続していくように思われる。 ・産業別では電機、家電関連が県内でも厳しい状況。
		奥越	学校就職担当者	・景気回復は日本だけではなかなか難しいところがある。
		福井	学校就職担当者	・そう悪くはないという感じがする。
		嶺南	学校就職担当者	・エコカー補助金終了による消費の反動減。 ・消費税増税前の駆け込み消費需要などを勘案すると、数ヶ月間は変化なし。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・最近の求人数・相談件数は横ばい。
		福井	人材派遣会社	・今後の政策等を考えても、良くなるとは考えにくい。
		④やや悪くなる	家計 動向	嶺南
福井	小売店			・お客様に対し銀行融資が悪い。 ・店舗改装、新築が出来ない。
坂井	小売店			・旅行シーズンの8月と比べると来客数が減少する。
丹南	小売店			・米国の干ばつにより、大豆、トウモロコシ等の穀物価格が上昇し仕入価格が上がってくると予想される。
奥越	小売店			・団塊の世代を顧客対象としているため、今後は自然と売上が減少していく。
福井	百貨店、 ショッピングセンター			・不安定な政局や、国際社会における日本の地位低迷、さらには将来の消費税増税も鑑みて生活者の防衛意識はさらに高まっていくと考えられる。 ・唯一、団塊の世代が健康なシニアライフを満喫するための消費活動のみ膨らむと考えるも、福井は貯蓄の文化で子孫に残そうとする動きが大きいと考える。
丹南	百貨店、 ショッピングセンター			・経済に明るい材料が乏しい。競合店が増えている。
嶺南	百貨店、 ショッピングセンター			・良くなる要素が見つけれない。
奥越	百貨店、 ショッピングセンター			・地場で景気が良い話が聞こえてこない。
丹南	スーパー			・秋には、地域内に競合店の出店が予定されており、さらに競争激化が予想されることから、その影響が出ると思われる。
坂井	スーパー			・金融危機が続く、政局も不安定であるため経済政策に期待できず、当面景気も低迷すると考える。
嶺南	コンビニエンスストア			・秋から冬にかけて、例年客足が遠のく。
嶺南	旅館			・企業の存続に関わるほど、今の状態は厳しい。 ・何らかの支援策を効果が目に見える形で打ち出して頂きたいと切望する。
福井	居酒屋			・客数が減少傾向にある。
丹南	クリーニング店			・近隣に出店するスーパーに競合店が入店すると聞いており、悪化が懸念される。
福井	ビジネスホテル			・予約状況から判断すると、やや悪い傾向にある。 ・今後先行きの予想が困難になりつつある。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	坂井	繊維	・ 婦人服や子供服生産の端境期に入る。
		丹南	眼鏡	・ 景気が回復していないため、低価格商品は売れているものの、全体の売行きは低迷している。
		福井	一般機械	・ 為替相場が円高で固定。 ・ 中国景気の停滞。 ・ 設備投資需要の縮小。
		奥越	電気機械	・ 今後の受注動向はこれまでと変わらず、回復の動きが見えない。
		丹南	食料品製造	・ 仕入れ価格が上っており、利益を圧迫する。 ・ 雨が降らないので野菜への影響も気になる。
		坂井	IT関連	・ 商談の長期化、案件の小型化。
		福井	運輸	・ 荷主から運賃値下げ依頼が従来にも増してあるなか、業界全体で荷物量が少なくなっており、値下げしてでも荷物を取り合っている状況が一部に見られる。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・ 自動車販売が好調だったが、その反動があるとの見方がある。
		福井	就職情報誌	・ 選挙による政治空白があり、また、冬に向けて原発の問題が再燃すると考えられる。
		嶺南	就職情報誌	・ 原発停止に伴う雇用情勢の悪化、経済活動の鈍化が懸念される。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 株価はやや回復しているが、円高基調の流れは変わらず、経済情勢は変わっていない。 ・ 依然個人消費が上向き兆し感じられず。
		丹南	スーパー	・ 消費税増税による節約意識が高まる。
		福井	旅行代理店	・ 選挙が近づくと、レジャー需要は低迷する。
	企業 動向	福井	眼鏡	・ 単価の下落が続いている。 ・ 安値商品しか動いていない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)